

## 2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	講義演習				
科 目 名	看護管理		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)				
対 象 学 年	3年		学期及び曜時限	後期	教室名	3年生教室・視聴覚教室				
担 当 教 員	看護部長	実務経験と その関連資格								
<b>《授業科目における学習内容》</b>										
看護管理は管理者だけの仕事ではなく、全ての看護師が担う仕事である事を理解する。看護マネジメントの基礎的知識を学び看護の仕組みを理解する。チーム医療について理解し他職種との連携についてその業務とあわせて理解できる。また、看護を取り巻く諸制度について理解できる。										
<b>《成績評価の方法と基準》</b>										
筆記試験、出席状況										
<b>《使用教材(教科書)及び参考図書》</b>										
医学書院『系統看護学講座 統合分野 看護管理』 基本、教科書中心、資料の配布はなし										
<b>《授業外における学習方法》</b>										
事前の予習、復習(特に講義の範囲を纏める、読んでおくなど)										
<b>《履修に当たっての留意点》</b>										
前回の講義の復習状況、グループワークでの発言や活動状況やレポートの提出期限などを考慮します。自主的に学んでください。										
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容					
第1回 講義形式	授業を通じての到達目標	看護とマネジメントの関係が理解できる。			教科書、シラバス、PC	授業前迄に、シラバスを読んでおく				
	各コマにおける授業予定	授業の進め方 シラバスの説明 授業で看護とマネジメントの関係を教授する。								
第2回 講義演習形式	授業を通じての到達目標	看護ケアにおけるマネジメントについて理解することができる。			教科書、PC	復習				
	各コマにおける授業予定	マネジメントすることの意味、必要性を学習する。								
第3回 講義演習形式	授業を通じての到達目標	看護サービスにはどのようなマネジメントがあるのか理解できる。 (1)			教科書、PC	復習				
	各コマにおける授業予定	看護サービスにはそれぞれどのようなマネジメントがあるのか具体例をもとに学習する。								
第4回 講義演習形式	授業を通じての到達目標	看護サービスにはどのようなマネジメントがあるのか理解できる。 (2)			教科書、PC	復習				
	各コマにおける授業予定	看護サービスにはそれぞれどのようなマネジメントがあるのか具体例をもとに学習する。								
第5回 演習形式	授業を通じての到達目標	看護サービスにはどのようなマネジメントがあるのか理解できる。 (3)			教科書、PC	グループの意見のまとめ、(プロジェクト学習の方法について)				
	各コマにおける授業予定	看護サービスにはそれぞれどのようなマネジメントがあるのか具体例をもとに学習する。								

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	看護サービスのマネジメントの方法を理解することができる。①	教科書、PC	プロジェクト学習について、進め方など修正・変更等しグループで意見を纏めておく。発表の準備
	各コマにおける授業予定	看護サービスに対するマネジメントの方法、技術にはどのようなものがあるのか学習する。		
第7回	授業を通じての到達目標	看護サービスのマネジメントの方法を理解することができる。②	教科書、PC	プロジェクト学習について、進め方など修正・変更等しグループで意見を纏めておく。発表の準備
	各コマにおける授業予定	看護サービスに対するマネジメントの方法、技術にはどのようなものがあるのか学習する。		
第8回	授業を通じての到達目標	看護を取り巻く諸制度を理解できる。	教科書・PC	授業のポイントを纏める。
	各コマにおける授業予定	看護に関する諸制度とマネジメントについて学習する。		